

作成日 2011/6/8  
改訂日 2023/3/22

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	TDA試薬
製品コード	70402
供給者の会社名称	ビオメリュー・ジャパン株式会社
住所	東京都港区赤坂二丁目17番7号
電話番号	03-6834-2666
推奨用途	試薬

### 2. 危険有害性の要約 化学品のGHS分類

健康有害性	急性毒性(経口) 区分4 皮膚腐食性／刺激性 区分1 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分1 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分1(全身毒性) 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない か分類できない。
-------	---

### GHSラベル要素

絵表示	
注意喚起語 危険有害性情報	危険 H302 飲み込むと有害 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 H370 全身毒性の障害
注意書き 安全対策	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260) 取扱い後はよく手を洗うこと。(P264) 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280) 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。(P301+P330+P331) 皮膚又は髪に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。(P303+P361+P353) 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。(P308+P311) 直ちに医師に連絡すること。(P310) 特別な処置が必要である。(P321)
応急措置	

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学物質・混合物の区別

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	混合物		CAS番号
			官報公示整理番号	化審法	

塩化第二鉄 物質(その他)	10% 90%	FeCl3	(1)-213	既存 不明	7705-08-0 不明
------------------	------------	-------	---------	----------	-----------------

#### 4. 応急措置

吸入した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。

眼に入った場合

ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。

直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。

口をすすぐこと。

ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤

粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、霧状水。

使ってはならない消火剤

棒状水。

火災時の特有の危険有害性

燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。

特有の消火方法

消火作業は、風上から行う。

周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。

多量の場合、人を安全な場所に退避させる。

必要に応じた換気を確保する。

漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

情報なし

環境に対する注意事項  
封じ込め及び浄化の方法  
及び機材

二次災害の防止策

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

安全取扱注意事項	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
保管	接觸回避 『10. 安定性及び反応性』を参照。 安全な保管条件 『10. 安定性及び反応性』を参照。

#### 8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
塩化第二鉄	未設定	未設定	TWA 1 mg/m <sup>3</sup> , STEL – (as Fe)

設備対策		蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。
保護具	呼吸用保護具	取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
	手の保護具	必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。
	眼、顔面の保護具	ニトリル製保護手袋を着用すること。
	皮膚及び身体の保護具	保護眼鏡、保護面を着用すること。
	昇	必要に応じて、適切な保護衣を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
形状	データなし
色	茶色
臭い	データなし
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
	上限
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

## 10. 安定性及び反応性

#### · 安定性 反應性

本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。

化学的安定性 危険有害反応可能性	通常の条件下では安定である。 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物	混触危険物質との接触。 情報なし 危険有害な分解生成物は知られていない。
<b>11. 有害性情報</b>	
急性毒性	経口 経皮 吸入
皮膚腐食性／皮膚刺激性 眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	急性毒性推定値が500mg/kgのため区分4とした。 データ不足のため分類できない。 (気体) GHS定義による气体ではない。 (蒸気) データ不足のため分類できない。 (粉じん・ミスト) データ不足のため分類できない。 区分1の成分合計が10%のため、区分1とした。 眼区分1の成分合計が10%のため、区分1とした。
呼吸器感作性 皮膚感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性	データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 (生殖毒性) データ不足のため分類できない。 (生殖毒性・授乳影響) データ不足のため分類できない。 区分1(全身毒性)の成分が10%のため、区分1(全身毒性)とした。 データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回 ばく露) 特定標的臓器毒性(反復 ばく露) 誤えん有害性	動粘性率が不明のため、分類できないとした。
<b>12. 環境影響情報</b>	
生態毒性 残留性・分解性 生体蓄積性 土壤中の移動性 オゾン層への有害性	データなし データなし データなし データなし データ不足のため分類できない。
<b>13. 廃棄上の注意</b>	
残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
汚染容器及び包装	
<b>14. 輸送上の注意</b>	
国際規制	海上規制情報 UN No. Proper Shipping
	IMOの規定に従う。 2582 塩化第二鉄(溶液)

	Class	8
	Packing Group	III
	Marine Pollutant	Not applicable
	Liquid Substance	Not applicable
	Transported in Bulk	
	According to	
	MARPOL 73/78,	
	Annex II, the IBC	
	Code	
	航空規制情報	ICAO／IATAの規定に従う。
	UN No.	2582
	Proper Shipping	塩化第二鉄(溶液)
	Class	8
	Packing Group	III
国内規制	陸上規制	非該当
	海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
	国連番号	2582
	品名	塩化第二鉄(溶液)
	クラス	8
	容器等級	III
	海洋汚染物質	非該当
	MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
	航空規制情報	航空法の規定に従う。
	国連番号	2582
	品名	塩化第二鉄(溶液)
	クラス	8
	等級	III
緊急時応急措置指針番号		154

**15. 適用法令**

労働安全衛生法

毒物及び劇物取締法

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)(令和5年3月31日まで)

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

鉄水溶性塩(政令番号:352)(1%-10%)

非該当

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

塩化第二鉄(政令番号:71)(10%)

**16. その他の情報**

連絡先

参考文献

【Website】<http://www.biomerieux.co.jp/>

【問い合わせ先】

医療分野の方/代理店:0120-265-034

上記以外の方/代理店:0120-022-328

bioMérieux SDS (2021-11-18)

NITE-CHRIP(独立行政法人 製品評価技術基盤機構  
化学物質総合情報提供システム)JIS Z 7253 :2019 GHSに基づく化学品の危険有害性  
情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全  
データシート(SDS)

ezSDS

その他

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものです。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。

【改訂履歴】  
住所変更(2025.12)